

あなたの老後の生活 想像できますか

カンタ
やさしい
年金講座(その107)

東洋紡企業年金基金の年金給付利率の決定について

2019年4月から5年間の退職金移行給付の年金給付利率が決定しました

【退職金移行給付の年金給付利率】 ※ 2017年3月31日以降の退職者が対象
市場金利（20年国債5年平均利回り）+ 0.5% ⇒ 下限2%～上限6%（5年ごとに見直し）

◆ 2019年4月からの年金給付利率 ◆

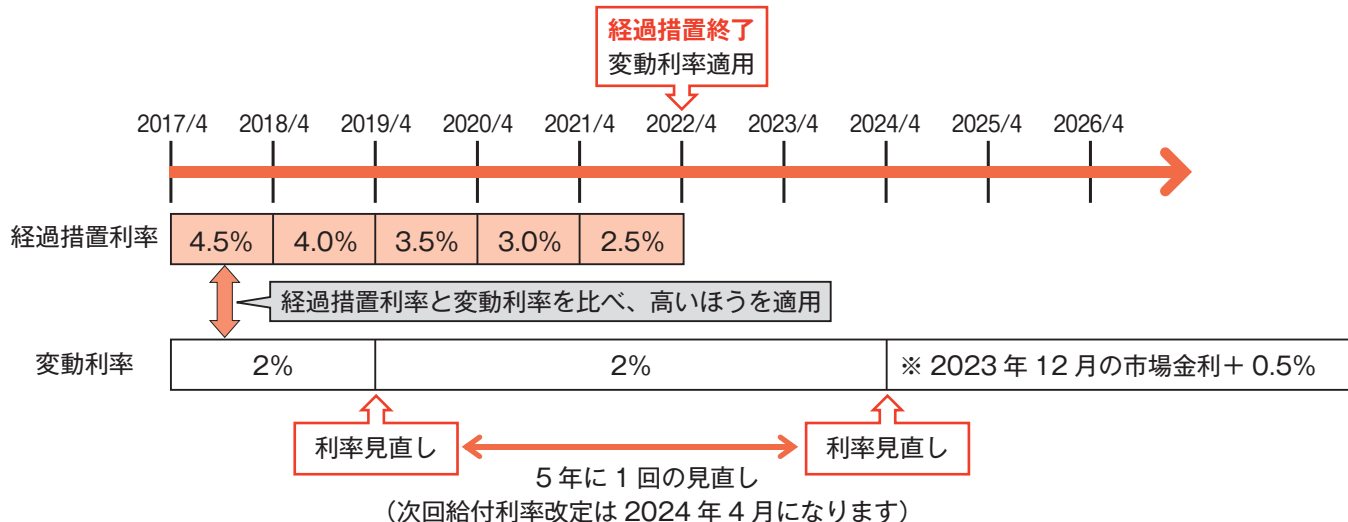
0.8%（2018年12月の市場金利）+ 0.5% = 1.3% ⇒ 下限を下回るため2%となります

新年金給付利率の決定により、各退職金移行給付の年金給付利率は下記のとおりとなります。

退職金移行給付（終身年金）

経過措置として、2017年4月の変動利率導入から5年間は、「経過措置利率」として定めた年ごとの固定利率と新制度の変動利率と比べ、高いほうの年金給付利率を適用します。

※ 2022年3月までは経過措置利率が適用され、2022年4月から2024年3月までは2%が適用されます。



退職金移行給付（有期年金）

2017年4月に新設された制度のため、年金給付利率の経過措置はありません。

2024年3月までは2%が適用されます。

